

多様な避難手段による避難訓練

住民避難訓練は11/19に実施(船舶のみ8/28)

船舶避難訓練概要

日時:平成28年8月28日(日)7:00~13:30
場所:境港、鳥取港 等
参加機関等:鳥取県、海上自衛隊舞鶴地方総監部、境海上保安部、米子市、境港市、境港管理組合 等
※船舶に住民を乗せた訓練は天候不良により中止

<訓練の流れ>

- 本部等運営、広報・伝達、緊急時モニタリング
 - ・災对本部会議、島根県知事等とのTV会議、広報・情報伝達等
 - ・モニタリング本部の設置、情報伝送等
- ↓
- 住民避難
 - ・多様な避難手段(バス、JR、船舶、航空機)の活用
 - 【JR】補完的な住民輸送(後藤駅で下車し、江府町まではバスで輸送)
 - 【船舶(境港→鳥取港)】住民の緊急避難等
 - 【航空機(美保基地・米子駐屯地→避難退域時検査会場等)
- 避難行動要支援者避難
 - ・多様な避難手段(バス、JR、船舶、航空機)の活用
 - 【航空機(美保基地・米子駐屯地→避難退域時検査会場等)】
 - 【航空機(美保基地→鳥取空港)】
- ↓
- 緊急被ばく医療活動
 - ・初期・二次被ばく医療活動、避難退域時検査、安定ヨウ素剤配布等 等

【避難退域時検査会場】
江府町立総合体育館

弓ヶ浜半島の特性

- ・道路が南北にしかなく避難の際には同方向に避難が集中する。
- ・半島付け根部分に人口が密集しており、人口密集地を通過し避難する
- ・島根県から避難住民が合流することから、万が一の場合大渋滞が予想される。